

2023年3月24日

各 位

会 社 名 株式会社オリエンタルコンサルタンツホールディングス
代表者名 代表取締役社長 野 崎 秀 則
(東証スタンダード市場・コード番号2498)
問合せ先 取締役統括本部長 森 田 信 彦
TEL 03-6311-6641

株式会社オリエンタルコンサルタンツ 日本初の計画付事業者公募を適用した道の駅「まえばし赤城」開駅 ～日本一、市民に愛される道の駅を目指して～

当社グループの基幹会社である株式会社オリエンタルコンサルタンツ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：野崎秀則）の関係会社である株式会社ロードステーション前橋上武（本社：群馬県前橋市、代表取締役：町田豊）が、事業者として参画している前橋市新設道の駅「まえばし赤城」が開駅を迎え、前橋市とともに2023年3月21日に開駅式を開催しました。

道の駅「まえばし赤城」の事業は、「独立採算型PFIと公設民営の複合型」という官民連携手法により、道の駅の整備を行う事業であり、基本計画段階から事業者（株式会社ロードステーション前橋上武）を選定し、設計・建設・運営を同一事業者が担う、日本初の計画付き事業者公募により採択されました。

株式会社ロードステーション前橋上武は、株式会社ヤマト（本社：群馬県前橋市、代表取締役社長執行役員：町田豊）、株式会社オリエンタルコンサルタンツ、株式会社オリエンタル群馬（本社：群馬県前橋市、代表取締役：中埜智親）が出資する特別目的会社で、前橋市新設道の駅「まえばし赤城」の事業者として、2018年12月に前橋市とPFI特定事業契約を締結しました。

道の駅「まえばし赤城」は、前橋市田口町の国道17号と上武道路の交差地に位置し、国土交通省の「道の駅」に正式に登録され群馬県内では33番目の道の駅となりました。

開駅式には、主催者代表の山本龍前橋市長をはじめ、来賓の清水真人国土交通省大臣政務官、山本一太郎群馬県知事（代理：真庭宣幸県土整備部長）、さらには、周辺6自治体の首長、各種地元団体の代表等の本事業の関係者（総勢約300名）の方々に出席をいただきました。

道の駅「まえばし赤城」は、“モノ×コト×ヒト”の交流拠点をコンセプトとし、「日本一、市民に愛される道の駅」として、「買い物」「食べる」「リラックス」「遊ぶ」「交流」「体験」の6つの楽しみ方をご提案し、一日中、前橋・赤城を楽しめる施設を目指しています。

そして、株式会社ロードステーション前橋上武は、温浴施設及び農産直販売所は直営であるため、本駅への多くの出店事業者及び地元生産者等の多くの方々と共に、本道の駅を拠点として前橋市が進める文化や自然環境を大切にしたいスローシティのまちづくりに貢献していきます。

(道の駅まえばし赤城 概要)

延床面積 8,151.46m² (日本最大級)

敷地面積 71,656.44m² (日本最大級)

駐車台数 小型車駐車場 414台・EV車駐車場 2台・大型車駐車場 75台・思いやり駐車場 8台・自動二輪車駐車場 29台

施設概要 17店舗(飲食・物販：ラウンジ(約200席)、農産直販売所、温浴施設(サウナ(男湯)・寝湯(女湯))・芝生広場(大型遊具・BBQ施設)、観光案内所、展望デッキ、調理室等

(詳細)

道の駅まえばし赤城 HP：<https://maebashi-akagi.jp/>

株式会社ロードステーション前橋上武 HP：<https://rsmj.co.jp/>



提供：株式会社ロードステーション前橋上武

道の駅の全景（左：榛名山 右；赤城山）



主催者代表 山本龍前橋市長 挨拶



提供：前橋市

開駅式の状況：テープカット／くす玉割



開駅式後の一般利用の状況①（屋外）



開駅式後の一般利用の状況②（芝生広場）



開駅式後の一般利用の状況③（店舗への行列）



開駅式後の一般利用の状況④（農産直販売所）



開駅式後の一般利用の状況⑤（ラウンジ）



開駅式後の一般利用の状況⑥
（ラウンジ：子どもスペース）

以上

<本資料に関するお問い合わせ先>
株式会社オリエンタルコンサルタンツ
E-mail:webmaster@oriconsul.com
TEL: 03-6311-7551 FAX: 03-6311-8011
URL:<https://www.oriconsul.com/>
統括本部 伊藤、丸山、門司